**中学社会（公民）指導目標カリキュラム**

□日本国憲法 人権保障の歴史を覚える。

□日本国憲法 日本国憲法の三大原理を覚える。

□日本国憲法 平和主義に関して経緯を理解する。

□基本的人権の尊重 平等権を覚える。

□基本的人権の尊重 自由権を覚える。

□基本的人権の尊重 社会権を覚える。

□基本的人権の尊重 参政権、請求権等を覚える。

□基本的人権の尊重 国民の義務、公共の福祉という概念を理解する。

□これからの人権保障 新しい人権を理解する。

□これからの人権保障 人権保障の国際化を理解する。

□民主主義 民主主義と政治について理解する。

□民主主義 政党政治について理解する。

□民主主義 選挙制度の経緯を覚える。

□民主主義 政治参加と世論に関して理解する。

□日本の政治 国会の地位としくみについて理解する。

□日本の政治 国会における衆議院の優越を理解する。

□日本の政治 国会のはたらきを覚える。

□日本の政治 内閣のしくみと仕事を覚える。

□日本の政治 内閣について行政権の拡大と行政改革を理解する。

□日本の政治 裁判所のしくみとはたらきを覚える。

□日本の政治 裁判所の種類を覚える。

□日本の政治 裁判と人権保障を理解する。

□日本の政治 裁判所に関して、司法制度改革を理解する。

□日本の政治 三権分立 政治の三角形を覚える

□地方自治 地方自治の制度としくみを覚える。

□地方自治 住民の権利と政治参加を覚える。

□地方自治 地方財政と課題について理解する。

□暮らしと経済 3つの経済主体を把握する。

□暮らしと経済 家計に関して理解する。

□暮らしと経済 消費者の権利を確認する。

□暮らしと経済 流通のはたらきを覚える。

□生産と労働 企業の役割を覚える。

□生産と労働 労働者の権利を理解する。

□価格の働きと金融 市場経済のしくみを理解する。

□価格の働きと金融 金融機関と日本銀行を理解する。

□国民生活と福祉 政府の経済活動と租税を理解する。

□国民生活と福祉 景気の変動と景気対策を覚える。

□国民生活と福祉 社会保障制度を理解する。

□国民生活と福祉 公害の防止と環境保全を理解する。

□国民生活と福祉 為替相場と経済のグローバル化を理解する。

□国際社会 国際社会と国家を理解する。

※学習カリキュラムはお子様とご相談の上決定します。